

2019年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



2019年8月9日

上場会社名 香陵住販株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3495 URL <https://www.koryo-j.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 薄井 宗明
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経営管理本部長 (氏名) 中野 大輔 (TEL) 029 (221) 2110
 四半期報告書提出予定日 2019年8月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年9月期第3四半期の連結業績 (2018年10月1日～2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年9月期第3四半期	4,715	11.2	442	△10.1	433	△9.1	284	△6.3
2018年9月期第3四半期	4,240	—	492	—	476	—	303	—

(注) 包括利益 2019年9月期第3四半期 261百万円(△18.2%) 2018年9月期第3四半期 319百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年9月期第3四半期	218.17	214.55
2018年9月期第3四半期	307.07	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年9月期第3四半期	9,225	2,841	30.8	2,180.06
2018年9月期	8,069	2,648	32.8	2,032.50

(参考) 自己資本 2019年9月期第3四半期 2,841百万円 2018年9月期 2,648百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年9月期	—	—	—	34.00	34.00
2019年9月期	—	19.00	—	—	—
2019年9月期(予想)	—	—	—	19.00	38.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年9月期の連結業績予想 (2018年10月1日～2019年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	5,882	10.4	559	3.6	540	7.1	359	275.91

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 1社(社名) 株式会社KASUMIC、除外 1社(社名) -

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注) 詳細は、添付資料P.7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年9月期3Q	1,303,300株	2018年9月期	1,303,300株
② 期末自己株式数	2019年9月期3Q	1株	2018年9月期	1株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2019年9月期3Q	1,303,300株	2018年9月期3Q	988,000株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。
また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(追加情報)	7
(重要な後発事象)	7
3. その他	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当四半期連結累計期間の末日現在において判断したものです。

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、雇用・所得環境の改善や高い水準にある企業収益などを背景に、緩やかな回復傾向が継続しておりますが、米中貿易摩擦や中国経済の先行き等世界経済に与える影響が不安視されております。また、2019年10月には消費税増税が予定されておりますが、住宅関連における消費税率引上げ前の駆け込み需要の動向については、住宅ローン減税やすまい給付金の拡充、次世代住宅ポイント制度など政府の平準化策の効果もあり、従来の上げ時のような大きな駆け込みはないと推測されます。

当社が属する不動産業界においては、2019年5月の住宅着工戸数が72,581戸で、前年同月比で8.7%減となり、住宅着工の動向については、前年同月比で2か月連続の減少となっており、利用関係別にみると、前年同月比で持家は増加、貸家及び分譲住宅は減少となり、当社グループの主力である賃貸事業分野においても、貸家着工戸数の天井感が見受けられます。

このような状況の中、当社は、売買、賃貸、仲介事業における収益確保や賃貸管理物件の新規獲得を進めてまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は4,715,346千円（前年同期比11.2%増）、営業利益は442,676千円（前年同期比10.1%減）、経常利益は433,359千円（前年同期比9.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は284,337千円（前年同期比6.3%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(流動資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産の残高は4,603,080千円となり、前連結会計年度末と比較して482,195千円増加となりました。これは主に、販売用不動産が608,726千円増加したことによるものであります。

(固定資産)

当第3四半期連結会計期間末における固定資産の残高は4,622,103千円となり、前連結会計年度末と比較して673,405千円増加となりました。これは主に、土地が351,355千円、建物及び構築物が296,159千円それぞれ増加したことによるものであります。

(流動負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債の残高は2,284,265千円となり、前連結会計年度末と比較して130,175千円増加となりました。これは主に、買掛金が29,908千円、1年以内返済予定の長期借入金が14,400千円それぞれ増加したことによるものであります。

(固定負債)

当第3四半期連結会計期間末における固定負債の残高は4,099,644千円となり、前連結会計年度末と比較して833,106千円増加となりました。これは主に、自社賃貸用不動産購入等による長期借入金787,769千円増加したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産の残高は2,841,273千円となり、前連結会計年度末と比較して192,319千円増加となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益284,337千円を計上したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当連結会計年度（2019年9月期）の連結業績予想につきましては、2018年11月13日公表の業績予想から変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,646,128	1,481,874
売掛金	123,748	194,011
販売用不動産	672,779	1,281,506
仕掛販売用不動産	1,620,132	1,549,489
その他	71,400	111,286
貸倒引当金	△13,305	△15,087
流動資産合計	4,120,885	4,603,080
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	784,711	1,080,870
機械装置及び運搬具（純額）	1,152,600	1,049,991
土地	1,515,448	1,866,803
その他（純額）	64,724	58,710
有形固定資産合計	3,517,484	4,056,375
無形固定資産		
のれん	—	141,201
その他	93,284	91,464
無形固定資産合計	93,284	232,665
投資その他の資産		
投資有価証券	128,493	97,505
その他	220,465	253,177
貸倒引当金	△11,029	△17,620
投資その他の資産合計	337,929	333,061
固定資産合計	3,948,697	4,622,103
資産合計	8,069,582	9,225,183

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	60,105	90,014
短期借入金	382,000	319,500
1年内返済予定の長期借入金	607,308	621,708
未払法人税等	90,205	66,801
賞与引当金	65,611	42,085
家賃保証引当金	1,578	1,915
その他	947,281	1,142,241
流動負債合計	2,154,090	2,284,265
固定負債		
長期借入金	2,356,800	3,144,569
役員退職慰労引当金	145,521	145,800
退職給付に係る負債	123,658	140,025
その他	640,557	669,248
固定負債合計	3,266,538	4,099,644
負債合計	5,420,628	6,383,910
純資産の部		
株主資本		
資本金	345,364	345,364
資本剰余金	246,564	246,564
利益剰余金	2,000,691	2,215,953
株主資本合計	2,592,620	2,807,882
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	56,334	33,390
その他の包括利益累計額合計	56,334	33,390
純資産合計	2,648,954	2,841,273
負債純資産合計	8,069,582	9,225,183

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2017年10月1日 至2018年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自2018年10月1日 至2019年6月30日)
売上高	4,240,760	4,715,346
売上原価	2,317,129	2,632,462
売上総利益	1,923,630	2,082,884
販売費及び一般管理費	1,431,228	1,640,207
営業利益	492,402	442,676
営業外収益		
受取配当金	1,684	1,691
受取手数料	2,931	3,198
受取保険金	—	8,402
その他	3,648	3,329
営業外収益合計	8,264	16,622
営業外費用		
支払利息	18,729	19,638
その他	5,171	6,300
営業外費用合計	23,900	25,939
経常利益	476,766	433,359
特別損失		
固定資産除却損	3,740	1,716
特別損失合計	3,740	1,716
税金等調整前四半期純利益	473,026	431,643
法人税等	169,643	147,305
四半期純利益	303,383	284,337
親会社株主に帰属する四半期純利益	303,383	284,337

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年10月1日 至 2018年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益	303,383	284,337
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	16,338	△22,943
その他の包括利益合計	16,338	△22,943
四半期包括利益	319,721	261,394
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	319,721	261,394

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 2018年2月16日）等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

3. その他

第38期(2018年10月1日から2019年9月30日まで)中間配当について、2019年5月14日開催の取締役会において、2019年3月31日の株主名簿に記載された株主に対し、次のとおり中間配当を行うことを決議いたしました。

- | | |
|----------------------|------------|
| ① 配当金の総額 | 24,762千円 |
| ② 1株当たりの金額 | 19円00銭 |
| ③ 支払請求権の効力発生日及び支払開始日 | 2019年6月13日 |